

## 平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年7月29日

上場会社名 三菱自動車工業株式会社

上場取引所 東大

コード番号 7211 URL <http://www.mitsubishi-motors.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 益子 修

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 CSR推進本部長 (氏名) 中村 義和

TEL 03-6852-4206

四半期報告書提出予定日 平成20年8月8日

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	610,098	—	9,856	—	16,175	—	10,298	—
20年3月期第1四半期	630,794	30.4	6,000	—	2,566	—	△8,229	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第1四半期	1.86	1.13
20年3月期第1四半期	△1.50	—

## (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭	円 銭	
21年3月期第1四半期	1,559,272	—	317,707	—	19.6	—	△23.75	
20年3月期	1,609,408	—	328,132	—	19.7	—	△21.81	

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 306,077百万円 20年3月期 316,814百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	1,250,000	—	15,000	—	10,000	—	0	—	0.00
通期	2,650,000	△1.2	60,000	△44.7	48,000	△44.0	20,000	△42.4	3.61

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

## 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 有

(注) 詳細は、2ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第1四半期 5,537,897,840株 20年3月期 5,537,897,840株

② 期末自己株式数 21年3月期第1四半期 80,773株 20年3月期 80,373株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第1四半期 5,537,817,124株 20年3月期第1四半期 5,491,439,621株

## ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成20年4月25日に公表しました連結業績予想は、第2四半期連結累計期間、通期とも本資料において修正しておりません。

2. 業績予想に記載の各数値は、現状での入手可能な情報に基づいた判断及び予測に基づき算出した見通しであり、リスクや不確実性を含んでおります。

また、今後の当社グループの事業を取り巻く経営環境の変化、市場の動向、為替の変動等により、実際の業績が現状の見通しの数値と大きく変わる可能性があります。

3. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

## 定性的情報・財務諸表等

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間の業績は、販売台数及び売上高は前年同期比で減少しましたが、販売車種構成改善、販売費削減、コスト低減などにより営業利益、経常利益、当期利益の全利益項目において前年同期実績を上回ることが出来ました。

販売台数（小売）は、欧州で増加しましたが、日本、北米、アジアその他の地域で減少し、全体では314千台（前年同期比24千台、7%減）となりました。

地域別には、日本では低採算車取引の絞り込みなどで39千台（同7千台、15%減）となりました。北米では、カナダ、メキシコで増加したものの、総需要が低迷する米国での減少により37千台（同11千台、23%減）となりました。欧州では、西欧市場で減少する一方、引き続き好調なロシア、ウクライナでの増加により92千台（同12千台、14%増）となりました。アジア・その他の地域では、ブラジル、インドネシア、フィリピンなどで増加したものの、前年度にプロトン社向け海外生産用部品の供給を終了したマレーシアの減少などにより146千台（同18千台、11%減）となりました。

売上高は、為替の円高影響などにより、6,101億円（前年同期比207億円、3%減）となりました。

営業利益は、為替の円高による減益要因を、販売車種構成改善、販売費削減、国内販社再編による固定費削減などのコスト低減効果により補い、前年同期比39億円増加の99億円となりました。営業外損益は、利息収支改善、為替差益増加などにより97億円改善し、63億円となりました。この結果、経常利益は、前年同期比136億円増加し、162億円となりました。また、特別損益及び法人税等は、前年同期に特別損失として日本国内の連結販売会社再編費用を計上していたことなどにより49億円改善しました。この結果、当期損益は前年同期実績82億円の赤字から103億円の黒字へと185億円改善し、黒字転換致しました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末の総資産は1兆5,593億円となり、前年度末の1兆6,094億円から501億円減少しました。負債は、1兆2,416億円と前年度末より397億円減少しました。そのうち有利子負債残高は3,320億円となり、借入金の約定弁済などにより前年度末の3,539億円から219億円減少しました。純資産は3,177億円となり、前年度末から104億円減少しました。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

現時点における第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成20年4月25日に公表いたしました業績予想と変更ありません。

#### 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）  
該当事項はありません。
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
定率法を採用している固定資産の減価償却費は、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して計算しております。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
- ・会計処理に関する事項の変更
  - 1. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。
  - 2. たな卸資産については、当社及び国内連結子会社は、従来、主として先入先出法による原価法または、個別法による原価法を採用していましたが、当第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号）が適用されたことに伴い、主として先入先出法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）または個別法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）を採用しております。これによる営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。
  - 3. 所有権移転外ファイナンス・リース取引については、当社及び国内連結子会社は、従来、賃貸借取引にかかる方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」（企業会計基準第13号）及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第16号）を当第1四半期連結会計期間から早期適用し、通常の売買取引に係る会計処理によっております。なお、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。  
また、リース取引に関する会計基準等の適用に併せて、従来、ファイナンス・リース取引の通常の売買処理に係る会計処理に準じて仕掛品に計上していた購入品金型の未償却残高を、当第1四半期連結会計期間から有形固定資産に計上しております。これにより、仕掛品が35,102百万円減少し、有形固定資産が同額増加しております。
  - 4. 当第1四半期連結会計期間より「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」（実務対応報告第18号）を適用し、連結上必要な修正を行っております。これにより、期首利益剰余金が13,455百万円減少し、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益が473百万円増加しております。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	平成20年度第1四半期 連結会計期間末 (平成20年6月30日)	平成19年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	355,789	355,896
受取手形及び売掛金	132,610	174,076
有価証券	8,555	5,754
商品及び製品	167,436	174,999
原材料及び貯蔵品	52,983	51,586
仕掛品	34,789	73,058
その他	124,986	139,658
貸倒引当金	△10,053	△10,897
流動資産合計	867,097	964,133
固定資産		
有形固定資産	518,052	453,453
無形固定資産	18,748	31,825
投資その他の資産	155,373	159,996
固定資産合計	692,174	645,274
資産合計	1,559,272	1,609,408
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	363,937	423,729
短期借入金	252,602	272,042
1年内償還予定の社債	49,790	24,260
未払金及び未払費用	166,175	178,508
未払法人税等	6,253	8,115
製品保証引当金	51,235	50,320
その他	109,102	73,936
流動負債合計	999,097	1,030,913
固定負債		
社債	200	25,800
長期借入金	29,435	31,806
退職給付引当金	104,592	103,295
役員退職慰労引当金	936	936
その他	107,302	88,524
固定負債合計	242,466	250,362
負債合計	1,241,564	1,281,275

(単位：百万円)

	平成20年度第1四半期 連結会計期間末 (平成20年6月30日)	平成19年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	657,349	657,349
資本剰余金	432,661	432,661
利益剰余金	△705,568	△702,432
自己株式	△14	△14
株主資本合計	384,428	387,564
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	5,674	10,676
繰延ヘッジ損益	△3,909	3,157
為替換算調整勘定	△80,116	△84,584
評価・換算差額等合計	△78,351	△70,750
少数株主持分	11,630	11,318
純資産合計	317,707	328,132
負債純資産合計	1,559,272	1,609,408

(2) 四半期連結損益計算書  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)
売上高	610,098
売上原価	510,430
売上総利益	99,667
販売費及び一般管理費	
広告宣伝費及び販売促進費	27,253
運賃	12,450
役員報酬及び給料手当	18,239
退職給付引当金繰入額	1,334
減価償却費	3,659
研究開発費	9,586
その他	17,286
販売費及び一般管理費合計	89,811
営業利益	9,856
営業外収益	
受取利息	2,282
為替差益	8,408
その他	1,660
営業外収益合計	12,351
営業外費用	
支払利息	4,014
訴訟関連費用	1,427
その他	590
営業外費用合計	6,032
経常利益	16,175
特別利益	
固定資産売却益	164
貸倒引当金戻入額	383
その他	29
特別利益合計	576
特別損失	
固定資産除却損	366
固定資産売却損	75
早期退職金	1,139
その他	303
特別損失合計	1,884
税金等調整前四半期純利益	14,868
法人税、住民税及び事業税	2,300
法人税等調整額	1,537
法人税等合計	3,837
少数株主利益	731
四半期純利益	10,298

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	平成20年度第1四半期 連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前四半期純利益	14,868
減価償却費	20,202
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,265
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	340
受取利息及び受取配当金	△2,508
支払利息	4,014
為替差損益 (△は益)	△11
持分法による投資損益 (△は益)	△1,034
固定資産除売却損益 (△は益)	277
売上債権の増減額 (△は増加)	45,233
たな卸資産の増減額 (△は増加)	18,496
仕入債務の増減額 (△は減少)	△51,539
早期退職金	1,139
その他	2,568
小計	50,782
利息及び配当金の受取額	3,879
利息の支払額	△3,912
株式譲渡契約に基づく損失補償の支払額	△10,896
早期退職金の支払額	△2,428
法人税等の支払額	△3,559
営業活動によるキャッシュ・フロー	33,864
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
有形固定資産の取得による支出	△25,628
有形固定資産の売却による収入	4,949
投資有価証券の取得による支出	△577
長期貸付けによる支出	△319
長期貸付金の回収による収入	196
その他	△474
投資活動によるキャッシュ・フロー	△21,853
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
短期借入金及びコマーシャル・ペーパーの増減額 (△は減少)	△9,739
長期借入金の返済による支出	△4,311
少数株主への配当金の支払額	△578
その他	△2,417
財務活動によるキャッシュ・フロー	△17,047
現金及び現金同等物に係る換算差額	7,020
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,984
現金及び現金同等物の期首残高	360,902
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減 額 (△は減少)	666
現金及び現金同等物の四半期末残高	363,554

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

平成20年度第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年6月30日)

(単位:百万円)

	自動車事業	金融事業	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	606,891	3,206	610,098	—	610,098
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	(35)	—	(35)	35	—
計	606,855	3,206	610,062	35	610,098
営業費用	598,056	2,185	600,241	—	600,241
営業利益	8,799	1,021	9,821	35	9,856

(注) 1. 事業区分の方法は、産業区分及び市場の類似性に基づいております。

2. 各事業区分の主要製品等

(1) 自動車・・・・・・乗用車等

(2) 金融・・・・・・販売金融等

3. 会計処理の方法の変更

(1) 連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い

当第1四半期連結会計期間より「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告第18号)を適用しております。これにより、従来の方法によった場合と比較して、「自動車事業」について、営業利益が473百万円増加しております。



## 【所在地別セグメント情報】

平成20年度第1四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日）

（単位：百万円）

	日本	北米	欧州	アジア	その他	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益								
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高	338,287	76,980	105,204	29,288	60,337	610,098	—	610,098
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	126,790	5,333	9,764	55,293	112	197,294	(197,294)	—
計	465,077	82,314	114,968	84,582	60,449	807,392	(197,294)	610,098
営業費用	456,415	86,025	116,966	78,066	59,233	796,707	(196,466)	600,241
営業利益（又は営業損失）	8,661	(3,711)	(1,997)	6,515	1,215	10,684	(827)	9,856

(注) 1. 国または地域の区分は、地理的近接度及び事業活動の相互関連性によっております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国または地域

(1)北 米・・・・・・米国

(2)欧 州・・・・・・オランダ

(3)アジア・・・・・・タイ、フィリピン

(4)その他・・・・・・オーストラリア、ニュージーランド、U. A. E.、プエルトリコ

国または地域の区分は、「地理的近接度及び事業活動の相互関連性」によっておりますが、社内管理との整合性を図るため、前連結会計年度まで「北米」に含めていたプエルトリコを当第1四半期連結会計期間より「その他」に含めて表示しております。

この変更により従来と同一の方法に比べ、売上高は「その他」で5,864百万円増加し、「北米」で5,300百万円減少し、また「消去又は全社」で564百万円減少しております。営業利益は「その他」で77百万円増加し、「北米」で18百万円減少し、また「消去又は全社」で59百万円減少しております。

3. 会計処理の方法の変更

(1) 連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い

当第1四半期連結会計期間より「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」（実務対応報告第18号）を適用しております。これにより、従来の方法によった場合と比較して、「アジア」について、営業利益が473百万円増加しております。

## 【海外売上高】

平成20年度第1四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日）

（単位：百万円）

	北米	欧州	アジア	その他	計
I 海外売上高	82,509	222,979	67,111	142,962	515,562
II 連結売上高					610,098
III 連結売上高に占める海外売上高の割合	13.5%	36.6%	11.0%	23.4%	84.5%

(注) 1. 国または地域の区分は、地理的近接度及び事業活動の相互関連性によっております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国または地域

(1) 北 米・・・・・・米国

(2) 欧 州・・・・・・オランダ、イタリア、ドイツ、ロシア

(3) アジア・・・・・・タイ、マレーシア、台湾

(4) その他・・・・・・オーストラリア、ニュージーランド、プエルトリコ

国または地域の区分は、「地理的近接度及び事業活動の相互関連性」によっておりますが、社内管理との整合性を図るため、前連結会計年度まで「北米」に含めていたプエルトリコを当第1四半期連結会計期間より「その他」に含めて表示しております。

この変更により従来と同一の方法に比べ、海外売上高は「その他」で5,864百万円増加し、「北米」で同額減少しております。

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結会計期間より「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」

(実務対応報告第18号)を適用しております。これにより、期首利益剰余金が13,455百万円減少しております。

## 「参考資料」

## 前四半期に係る財務諸表等

## (1) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	前年同四半期 (平成20年3月期 第1四半期)
	金額
売上高	630,794
売上原価	529,952
割賦未実現利益調整前売上総利益	100,841
割賦未実現利益調整額	0
売上総利益	100,841
販売費及び一般管理費	94,841
営業利益	6,000
営業外収益	4,749
(受取利息及び配当金)	(2,187)
(その他の収益)	(2,562)
営業外費用	8,183
(支払利息)	(6,015)
(その他の費用)	(2,167)
経常利益	2,566
特別利益	604
特別損失	6,333
税金等調整前四半期(当期)純損失	3,162
法人税、住民税及び事業税	4,518
少数株主損益(損は△)	△548
四半期(当期)純損失	8,229

## (2) セグメント情報

## 【事業の種類別セグメント情報】

前年同四半期（平成20年3月期第1四半期）

(単位：百万円)

	自動車事業	金融事業	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	622,002	8,792	630,794	—	630,794
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	(54)	—	(54)	54	—
計	621,948	8,792	630,740	54	630,794
営業費用	620,528	4,266	624,794	—	624,794
営業利益	1,419	4,526	5,945	54	6,000

(注) 1. 事業区分の方法は、産業区分及び市場の類似性に基づいております。

2. 各事業区分の主要製品等

(1)自動車・・・・・・乗用車等

(2)金 融・・・・・・販売金融等

## 【所在地別セグメント情報】

前年同四半期（平成20年3月期第1四半期）

(単位：百万円)

	日本	北米	欧州	アジア	その他	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益								
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高	287,966	108,680	154,457	25,073	54,617	630,794	—	630,794
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	152,244	4,692	10,668	62,526	104	230,237	(230,237)	—
計	440,210	113,372	165,126	87,599	54,721	861,031	(230,237)	630,794
営業費用	445,838	113,979	160,264	83,150	54,706	857,940	(233,145)	624,794
営業利益（又は営業損失）	(5,627)	(607)	4,862	4,448	15	3,091	2,908	6,000

(注) 1. 国または地域の区分は、地理的近接度及び事業活動の相互関連性によっております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国または地域

(1)北 米・・・・・・米国、プエルトリコ

(2)欧 州・・・・・・オランダ

(3)アジア・・・・・・タイ、フィリピン

(4)その他・・・・・・オーストラリア、ニュージーランド、U. A. E.

## 【海外売上高】

前年同四半期（平成20年3月期第1四半期）

（単位：百万円）

	北米	欧州	アジア	その他	計
I 海外売上高	110,271	226,657	49,266	137,692	523,888
II 連結売上高					630,794
III 連結売上高に占める海外売上高の割合	17.5%	35.9%	7.8%	21.9%	83.1%

(注) 1. 国または地域の区分は、地理的近接度及び事業活動の相互関連性によっております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国または地域

(1) 北 米・・・・・・米国、プエルトリコ

(2) 欧 州・・・・・・オランダ、イタリア、ドイツ、ロシア

(3) アジア・・・・・・タイ、マレーシア、台湾

(4) その他・・・・・・オーストラリア、ニュージーランド

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。